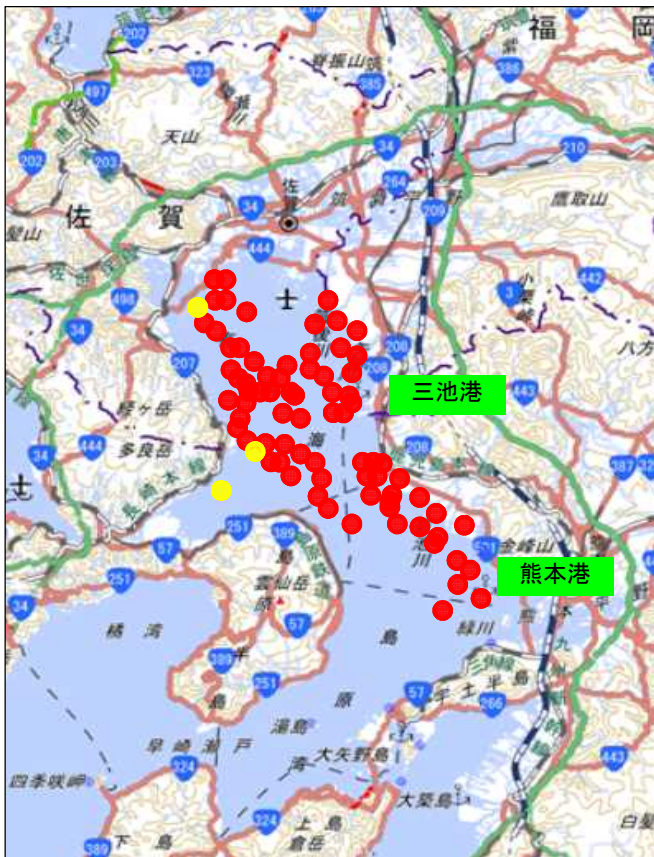


平成29年7月九州北部豪雨による流木等の回収を行っています（第16報）

7月5日からの梅雨前線の活発な活動による大雨により、周辺の河川から有明海への流木等（流木、萱・草）の流入が確認されています。

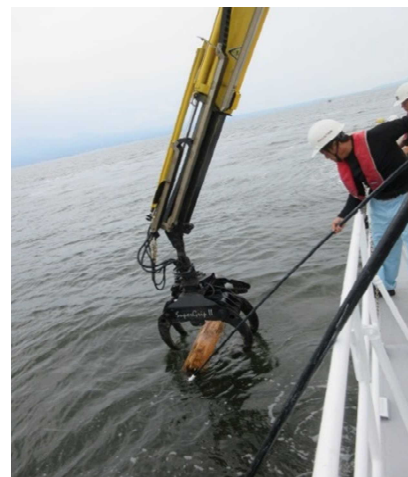
熊本港湾・空港整備事務所では、海洋環境整備船「海輝」^{かいき}、「海煌」^{かいこう}を7月24日の午前8時20分に出港させた後、流木等の回収作業を実施し、漂流ごみ5.1^m（内流木1本12:00現在）を回収しました。7月21日の回収量は1.8^m（内流木8本）、7月22日は0.8^m（内流木5本）で、7月23日の福岡有明海漁連との連携での回収は208^m（内流木889本）です。7月6日から本日までの累計は651^m（内流木1243本）です。明日7月25日も、有明海において回収作業を行う予定です。



- : 7月22日までに回収した海域
- : 7月24日12:00までに回収した海域



流木の回収(鹿島沖)



流木の回収(諫早沖)

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 熊本港湾・空港整備事務所
副所長 陶山 秀二 代表：096-357-0222